

報道関係各位

2019年9月4日
株式会社サンシャインシティ

かしはら
奈良県立橿原考古学研究所附属博物館の所蔵品約 300 点を展示！
大和の地から出土した古代の遺物から
日本列島の文化と国の成り立ち、そしてアジアとの文化交流がわかる展覧会
古代オリエント博物館 <2019 年秋の特別展>
しきしまの大和へ —アジア文華往来—

10月5日（土）～12月1日（日）

サンシャインシティ（東京・池袋）にある古代オリエント博物館（館長：月本昭男）では、日本に最初の国ができた大和の地から出土した古代の遺物から、日本列島における文化と国の起源、そしてアジアとの交流の足跡をたどる秋の特別展「しきしまの大和へ —アジア文華往来—」を10月5日（土）～12月1日（日）の期間に開催いたします。

「しきしま（磯城島）の」とは、万葉集に詠まれた大和（現在の奈良県域）の枕詞です。古代よりこのかた、大和の地は日本の国を代表するところでした。本イベントは、大和の考古学を主導してきた奈良県立橿原考古学研究所附属博物館の所蔵品巡回特別展として開催し、80年にわたる発掘調査から発見された古墳から出土したヒスイの勾玉や数々の副葬品など約300点が一堂に会するまたとない機会です。また今回、奈良県立橿原考古学研究所の研究者と古代オリエントの研究者が古代日本とは何だったか、国家とは何かをめぐって世界的規模で議論する業界初の講演会や、子ども向けのワークショップ「古代の鏡のみみつ」や見どころを解説するギャラリートーク、最新の研究成果を発表するナイト講座などを実施いたします。

この秋は古代日本国家の出発点となった大和の魅力を発見しに古代オリエント博物館に是非おこしください！

<主な展示品（予定）>



銀象嵌三葉環頭大刀
池殿奥4号墳（古墳時代）



翡翠製合わせ句玉
澤ノ坊2号墳（古墳時代）



船形埴輪
寺口和田1号墳（古墳時代）



概要

名 称：しきしまの大和へ —アジア文華往来—

開催時期：10月5日（土）～12月1日（日）10：00～17：00 ※最終入館は16：30
※10月25日（金）、11月22日（金）は10：00～20：00（最終入場は19：30）

入 館 料：一般900円、大・高生700円、中・小学生400円

※20名以上の団体は各100円割引、障がい者手帳をお持ちの方は半額・介護者1名無料

特設サイト：http://aom-tokyo.com/exhibition/191005_kashikoken.html

主 催：古代オリエント博物館、東京新聞、奈良県立橿原考古学研究所附属博物館

特別協力：サンシャインシティ

後 援：豊島区、豊島区教育委員会（予定）

報道関係者様からの
お問い合わせ先

古代オリエント博物館 下釜・田澤
TEL. 03-3989-3491（10:00～17:00）FAX. 03-3590-3266 museum@orientmuseum.com

共同ピーアール株式会社 PRアカウント本部9部 前山・高橋 TEL. 03-3571-5238

<展示概要>

「ししま（磯城島）の」とは、万葉集に詠まれた大和（現在の奈良県域）の枕詞です。古代よりこのかた、大和の地は日本の国を代表するところでした。その大和の考古学を80年にわたって主導してきた奈良県立橿原考古学研究所附属博物館の所蔵品の数々が集結します。日本列島に生きた人々は先史時代以来、つねにユーラシア大陸や朝鮮半島から文化的刺激を受けて、多様かつ独自の文化を作り出してきました。最古の古墳が築かれ、古代日本国家の揺籃地となった大和は、その後の日本の歴史を牽引する政治・経済・文化の中心だったのです。本展覧会では、いにしえの大和の地から出土した縄文時代～中世の遺物から、日本列島の文化と国の成り立ち、そしてアジアとの文化交流を読み取り、時空を超えた壮大な歴史を鑑賞していただきます。

※ 本展覧会は「東アジア文化都市 2019 豊島」パートナーシップ事業の助成を受けています。

※ なお、会期中「コレクション展 タイムスリップ！古代オリエントの世界」も併設しています。

- 展示構成：第1章 くにつくり前史（狩猟採集社会、農耕文化の定着、異文化との接触）
 第2章 王権誕生と外来要素（中央と地方の成立、前方後円墳の出現、遠隔地素材の支配）
 第3章 国家形成と渡来文化（渡来技術による革新、王権伸長の源泉、往來の証）
 第4章 古代国家成立と外交（宮都造営、神祭りと仏教、外交の証）
 第5章 ししまの大和ごころ

<関連イベント>**・こどものオリ博体験教室「古代の鏡のひみつ」**

古代大和を体験制作を通して学ぶこども向けイベントです。本イベントは、平成31年度文化庁地域の博物館を中核としたクラスター形成事業の助成を受けています。

日 時：11月3日（日）13:00～16:00
 講 師：高見妙（当館 教育普及員）、下釜和也（当館 研究員）
 会 場：サンシャインシティ文化会館ビル7階 会議室710室
 参加費：500円

・展覧会ギャラリートーク

本展覧会の見どころを研究員が詳しく解説します。

日 時：10月20日（日）、11月17日（日）14:00～14:30
 講 師：下釜和也<10/20の回>、田澤恵子<11/17の回>（当館 研究員）
 会 場：古代オリエント博物館 展示会場
 参加費：無料 ※ 別途、展覧会入場料がかかります。

・展覧会関連ナイト講座「正倉院白瑠璃碗のルーツを探る—サーサーン朝ペルシアのカットガラス—」

大和の考古学にゆかりの研究者を招聘して最新の研究成果を語っていただきます。

日 時：10月25日（金）19:00～20:00
 講 師：巽 善信（天理参考館 学芸員）
 会 場：古代オリエント博物館
 参加費：500円 ※事前申込制

※画像はすべてイメージです ※金額はすべて税込です。

■古代オリエント博物館 概要

所在地：東京都豊島区東池袋3-1 サンシャインシティ 文化会館ビル7階
 営業時間：10:00～17:00 ※最終入場は終了30分前 ※変更になる場合がございます
 問合せ先：古代オリエント博物館 下釜和也 田澤恵子 03-3989-3494 <http://aom-tokyo.com>